

栃木県水稻生育診断情報号外 第2号

令和3(2021)年8月16日現在

栃木県農業試験場

《早植コシヒカリ 刈取り開始予測》

- 出穂期が7月29日の早植コシヒカリにおける刈取開始予想日は8月31日(県南)～9月10日(県北)頃で、昨年より4日程度早まる見込み。
- ただし、今後の高温により前進する可能性あり。刈り遅れのないように注意する。

農業試験場の生育診断ほ場におけるコシヒカリ分施区の出穂期(5月7日移植)は7月29日で、平年より3日、昨年より4日早かった。

出穂期からの積算気温が1000℃を超える日を刈取り開始予想日とすると、8月30日(県南)～9月10日(県北)頃となり、昨年より4日程度早まる見込みとなった(図1)。

ただし、向こう1ヶ月の気象予報(8月12日発表、関東甲信地方)によると、平均気温は平年並みまたは高い確率が90%であり、刈取開始はさらに早まる可能性が高い。

コシヒカリの収穫適期の目安は帯緑色籾率^{*}10～3%であるが、10%程度になったら収穫を開始する。ただし、ほ場ごとに登熟の進み具合は異なるので、最終的な収穫期の判断は、ほ場ごとに必ず帯緑色籾率で行う。

※ 帯緑色籾率は、5穂程度をそろえて持ち、穂のもとの方にあるやや緑がかった籾の割合で判断する。

本県産米の品質低下の要因の一つとして、刈り遅れによる胴割粒の発生

